

「分散参加型 育樹体験プログラム in 苫東・和みの森」プレ実施の状況

【日時】 令和3年4月24日（土） 10:30～12:30

【場所】 苫東・和みの森 第58回全国植樹祭植樹会場（苫小牧市静川）

「第58回全国植樹祭」を開催した記念の地「苫東・和みの森」で、コロナ禍でも、誰もが気軽に、かつ、安全に参加できる「分散参加型 育樹体験プログラム」のプレ実施を行いました。

<分散参加型とは>

「異なる日時に」、「分散した場所で」、「好きな活動を」、

「少人数で距離を保ちながら」体験できる！



（ 施肥するぞー！！ ）

「第58回全国植樹祭」で植樹したエゾヤマ桜に施肥を行いました。

樹木は、根の先端から栄養分を吸収するので、根元ではなく、枝先の真下の部分に10センチほどの穴を掘り、そこに堆肥を埋めました。

堆肥は「苫東・和みの森」のオリジナルです。「月に一度は森づくり」などの活動（除伐木の運搬、子どもとのふれあい等）で活躍しているお馬さんの馬ふんとワラや枯れ葉を混ぜ、熟成させて作られたものです。不思議なことに「ニオイ」はまったくありません。

「苫東・和みの森」の森づくり活動でできた堆肥を、施肥することで樹木が生長し、豊かな森が育まれる循環づくりを目指します。



（ みんな一生懸命です ）



（ そこに木はある？ ）



（ 枝先の真下に穴を掘って... ）



（ これが堆肥 ）